

PTA活動紹介		高P連受付番号	2
PTA(学校)名	愛知県立千種聾学校	部門	特別支援
活動テーマ	手話講習会		
キーワード	コミュニケーション	参加型の講習会	保護者が講師
開催日	第1回:平成29年6月30日(金) 第2回:平成29年10月6日(金)		
場所	千種聾学校 会議室		
時間	10時00分 ~ 11時30分 (1時間30分)		
参加者	PTA会員		
趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・聞こえにくい保護者を講師にすることにより、聞こえない世界を知り、理解を深める。 ・子どもとのコミュニケーション力を高める。 		
活動ポイント	参加型にして、受け身でなく、体験しながら楽しむ。		
主体委員会名・講師名等	PTA研修委員会 講師:聞こえにくい保護者数名		

「伝言ゲーム」は、あらかじめ会議室に入って受付した際にもらうお菓子上に付いているシールの色に分かれて5~6人のグループになり、前に並び、一人以外はお題が見えないように整理し、お題を確認した人は、後ろを向いている人の肩をたたき、声を出さずに、口も動かさずに分かる範囲の手話で相手に伝え、それをそのまま次の人に伝えていくというゲームです。そのお題というのが、文章ですが、「千種聾学校の教頭先生は、実は、女です。」など、見ている人も楽しくしてくれていました。



その日限りの知り合い同士ではないグループなのも新鮮ですし、何より、いかに相手に伝わるか、参加者の必死さも伝わり、みんなが笑顔になりました。この機会に自然と保護者の交流ができていたのもよかったです。

<第2回 手話講習会 10月6日(金)>

第2回は、幼稚部の聞こえにくい保護者数名が中心となって内容を考えてくれました。この日の内容は、「聾あるある」です。講師の方が、家の中、運転中、映画館など、いろいろな場面での健聴者と聾者のちがいを劇にして教えてくれました。講師の方の演技が素晴らしく、今の劇の中で何が問題かを参加者に尋ねられましたが、わりとすぐに発見することができました。普段、聞こえる保護者にとっては、どこで子どもが困っているか、マナーが守れていないか、気付くことができました。



<第1回 手話講習会 6月30日(金)>

昨年度に引き続き、聞こえにくい保護者数名に講師をお願いして行いました。小学部の聞こえにくい保護者が中心となり、内容も積極的に考えてくれました。

第1回の内容は、「数字を使った手話」と「伝言ゲーム」です。「数字を使った手話」とは、例えば、1だったら「あいさつ」「遊ぶ」「先生」「一緒」など、「1」(人差し指)を使った言葉を思い付いたら挙手をして、講師の方に当ててもらい、発言していきました(*表)。意外にたくさんの解答が出て活気あるものとなり、大変盛り上がりました。



1	2	3	4	5
あいさつ	音楽(歌)	ドラえもん	本当	楽しい
遊ぶ	ニュース	川	オカマ	漢字
先生(教える)	電車	栄	いつ	赤ちゃん
一緒	ダンス	算数		TV
はずかしい				
.
.
.

メール送信先 [h](#)